



2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年1月26日

上場会社名 株式会社杉村倉庫 上場取引所 東
 コード番号 9307 URL <http://www.sugimura-wh.co.jp/>
 代表者(役職名) 取締役社長 (氏名) 福西 康人
 問合せ先責任者(役職名) 執行役員 経理部長 (氏名) 小松 圭作 (TEL) 06-6571-1221
 四半期報告書提出予定日 2024年2月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	8,063	2.9	909	19.3	920	22.3	615	16.3
2023年3月期第3四半期	7,837	5.2	762	△8.0	752	△6.9	529	△0.1

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 690百万円(31.4%) 2023年3月期第3四半期 525百万円(△4.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	37.66	—
2023年3月期第3四半期	32.40	32.38

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	21,778	15,706	72.1
2023年3月期	22,034	15,145	68.7

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 15,706百万円 2023年3月期 15,144百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	3.00	—	5.00	8.00
2024年3月期	—	3.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	5.00	8.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(％表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,900	3.3	1,190	13.1	1,170	12.7	800	11.6	48.98

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期3Q	16,419,110株	2023年3月期	16,414,110株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	67,776株	2023年3月期	73,775株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期3Q	16,337,264株	2023年3月期3Q	16,329,891株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、各国金融引き締めやウクライナ・中東情勢などを起因とした物価上昇の影響を受けつつも、新型コロナウイルス感染症の分類見直しによるインバウンド需要や飲食・旅行等のサービス消費などの回復を基調として、景気は持ち直しの動きを見せました。

倉庫物流業界におきましては、入出庫高や保管残高は伸び悩んでおり、人件費や燃料費などのコスト増加が顕著となっていることや配送ドライバーを中心とした人手不足感が強まっており、先行きが不透明な状況となっております。

このような情勢のもと、当社グループは業務のより一層の効率化を行い高品質の物流サービスを提供して、顧客満足度を向上させることを目指してまいりました。

当第3四半期連結累計期間における当社グループの営業収益は80億6千3百万円となり、前年同四半期に比べ2億2千5百万円(2.9%)の増収となりました。営業原価は63億8百万円となり、前年同四半期に比べ6千4百万円(1.0%)増加し、販売費及び一般管理費は8億4千5百万円となり、前年同四半期に比べ1千4百万円(1.7%)増加しました。これらにより、営業利益は9億9百万円となり、前年同四半期に比べ1億4千7百万円(19.3%)の増益となりました。経常利益は9億2千万円となって前年同四半期に比べ1億6千8百万円(22.3%)の増益となり、法人税等合計3億5百万円を差し引くと、親会社株主に帰属する四半期純利益は6億1千5百万円となり、前年同四半期に比べ8千6百万円(16.3%)の増益となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

(物流事業)

倉庫業務は、当第1四半期に首都圏の営業所内で新規貨物の取扱を開始したことや、前期から開始した新規及び既存顧客の取扱物量の増加が寄与したことなどにより、前年同四半期に比べ保管料や荷役荷捌料収入が増加しました。運送業務では、移転作業の取扱は前期並となりましたが、配送の取扱が減少しました。この結果、外部顧客に対する営業収益は68億2千5百万円となり、前年同四半期に比べ2億2千9百万円(3.5%)の増収となりました。営業原価で減価償却費が増加しましたが、前年同四半期に比べ修繕費が減少しました。以上により、セグメント利益は5億7千万円となり、前年同四半期に比べ1億6千9百万円(42.1%)の増益となりました。

(不動産事業)

前第1四半期に駐車場賃貸で大口契約の解約が発生しましたが、前期から開始した新規顧客への賃貸収益が寄与したことなどにより、外部顧客に対する営業収益は9億7千9百万円となり、前年同四半期に比べ7百万円(0.8%)の増収となりました。営業原価で減価償却費などが増加しましたが、セグメント利益は6億5千4百万円となり、前年同四半期に比べ若干の増益となりました。

(その他の事業)

ゴルフ練習場は入場者数及び利用球数が減少し、営業収益が1億9千5百万円となり減収となりました。売電事業は日照量の減少により発電量が減少したため、営業収益が6千2百万円となり減収となりました。

以上により、その他の事業の営業収益は2億5千8百万円となり、前年同四半期に比べ1千1百万円(4.2%)の減収となりました。セグメント利益は9千6百万円となり、前年同四半期に比べ1千万円(9.9%)の減益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は217億7千8百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億5千6百万円減少しました。これは、流動資産において受取手形及び売掛金が減少し、固定資産において建物及び構築物の減価償却が進んだことなどによります。負債合計は60億7千1百万円となり、前連結会計年度末に比べ8億1千7百万円減少しました。これは、流動負債において未払金が減少し、固定負債において長期借入金が増加したことなどによります。純資産合計は157億6百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億6千1百万円増加しました。これは、株主資本の利益剰余金が増加したことなどによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の連結業績予想は、本日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える可能性のある要因を織り込んで作成しております。現在のところ、2023年4月28日に公表した連結業績予想に変更はありません。今後何らかの変更がある場合には速やかに開示してまいります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,555,063	3,841,229
受取手形及び売掛金	1,173,231	1,014,852
リース投資資産(純額)	2,642,357	2,561,649
その他	93,781	215,281
貸倒引当金	△4,412	△4,381
流動資産合計	7,460,020	7,628,632
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,264,501	6,882,592
機械装置及び運搬具(純額)	390,442	411,382
工具、器具及び備品(純額)	203,420	180,115
土地	4,557,435	4,557,435
リース資産(純額)	26,524	20,332
有形固定資産合計	12,442,325	12,051,858
無形固定資産		
借地権	295,290	295,290
その他	605,543	472,502
無形固定資産合計	900,833	767,792
投資その他の資産		
投資有価証券	718,489	822,724
繰延税金資産	150,678	133,834
その他	383,812	395,092
貸倒引当金	△21,387	△21,387
投資その他の資産合計	1,231,593	1,330,263
固定資産合計	14,574,752	14,149,915
資産合計	22,034,773	21,778,547

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	384,595	272,890
1年内返済予定の長期借入金	814,376	519,334
未払金	244,504	71,592
リース債務	9,057	8,288
未払法人税等	151,879	118,389
未払消費税等	116,825	125,908
賞与引当金	183,325	91,310
未払費用	257,677	336,893
その他	127,561	162,306
流動負債合計	2,289,803	1,706,913
固定負債		
長期借入金	3,358,041	3,034,842
長期預り金	169,502	169,502
リース債務	20,091	14,067
繰延税金負債	60,417	107,398
役員退職慰労引当金	185,336	206,591
退職給付に係る負債	769,910	795,522
資産除去債務	36,401	36,755
固定負債合計	4,599,700	4,364,677
負債合計	6,889,503	6,071,591
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,629,549	2,630,129
資本剰余金	2,427,310	2,428,755
利益剰余金	9,918,118	10,402,551
自己株式	△42,456	△41,662
株主資本合計	14,932,522	15,419,774
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	245,707	316,026
退職給付に係る調整累計額	△34,115	△28,844
その他の包括利益累計額合計	211,592	287,181
新株予約権	1,155	-
純資産合計	15,145,269	15,706,956
負債純資産合計	22,034,773	21,778,547

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年12月31日)
営業収益	7,837,429	8,063,179
営業原価	6,244,198	6,308,715
営業総利益	1,593,231	1,754,464
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	379,174	375,295
その他	451,619	469,711
販売費及び一般管理費合計	830,794	845,006
営業利益	762,437	909,458
営業外収益		
受取利息	1	12
受取配当金	31,496	30,617
社宅使用料	22,435	21,789
その他	12,465	17,615
営業外収益合計	66,399	70,034
営業外費用		
支払利息	41,021	35,436
支払手数料	19,110	19,627
その他	16,129	3,818
営業外費用合計	76,260	58,883
経常利益	752,575	920,608
特別利益		
投資有価証券売却益	56,778	-
特別利益合計	56,778	-
特別損失		
固定資産除却損	14,599	-
特別損失合計	14,599	-
税金等調整前四半期純利益	794,754	920,608
法人税、住民税及び事業税	208,375	275,590
法人税等調整額	57,230	29,830
法人税等合計	265,606	305,420
四半期純利益	529,148	615,187
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	529,148	615,187

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	529,148	615,187
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△9,282	70,318
退職給付に係る調整額	5,879	5,270
その他の包括利益合計	△3,402	75,589
四半期包括利益	525,745	690,777
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	525,745	690,777
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	物流事業	不動産事業	その他の 事業	計		
営業収益						
顧客との契約から生じる収益	6,596,310	—	269,436	6,865,746	—	6,865,746
その他の収益(注)3	—	971,682	—	971,682	—	971,682
外部顧客に対する営業収益	6,596,310	971,682	269,436	7,837,429	—	7,837,429
セグメント間の内部営業収益又は振替高	12,210	80,545	20,310	113,065	△113,065	—
計	6,608,520	1,052,228	289,746	7,950,495	△113,065	7,837,429
セグメント利益	401,685	653,985	106,794	1,162,464	△400,027	762,437

(注)1 調整額は以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額400,027千円は、各報告セグメントに配分されていない全社費用であります。全社費用は、親会社の本社管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3 その他の収益は、「リース取引に関する会計基準」の範囲に含まれる不動産賃貸収入であります。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	物流事業	不動産事業	その他の 事業	計		
営業収益						
顧客との契約から生じる収益	6,825,902	—	258,012	7,083,915	—	7,083,915
その他の収益(注)3	—	979,264	—	979,264	—	979,264
外部顧客に対する営業収益	6,825,902	979,264	258,012	8,063,179	—	8,063,179
セグメント間の内部営業収益又は振替高	10,350	80,545	17,640	108,535	△108,535	—
計	6,836,252	1,059,810	275,652	8,171,715	△108,535	8,063,179
セグメント利益	570,806	654,769	96,258	1,321,834	△412,376	909,458

(注)1 調整額は以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額412,376千円は、各報告セグメントに配分されていない全社費用であります。全社費用は、親会社の本社管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3 その他の収益は、「リース取引に関する会計基準」の範囲に含まれる不動産賃貸収入であります。